

TICAD 関連「アフリカ 希望の大地」展

## BankART スクール公開講座

特別オープンレクチャー

5月2日(金) 金子延康(横浜市開港150周年・創造都市事業本部)

5月3日(土・祝) 川口幸也(国立民族学博物館)

5月16日(金) 黒川恒男(独立行政法人国際協力機構(JICA))

5月24日(土) 北川フラム(アパルトヘイト否!国際美術展)

時間 19:30-21:30

会場 BankART 1929 Yokohama / 1929 ホール

定員 80名(各回)要予約

参加費 1回 2,000円(「アフリカ 希望の大地」展覧会チケット800円付き)

### パネラープロフィール



#### 金子延康 かねこのぶやす

1954年生まれ。77年横浜市役所入庁、都市計画、経済、港湾、環境の分野において、京浜臨海部再生、バイオ・IT産業振興、環境と経済の循環政策など、地域活性化のための事業を推進。現在は、横浜市開港150周年・創造都市事業本部担当部長を務め、アフリカ開発会議、創造都市づくりなどを担当。その他の活動として、日本ベンチャー学会イノベーション部会幹事、横浜インド文化交流委員会事務局長、一級建築士、経営学修士がある。



#### 川口幸也 かわぐち ゆきや

1955年福井市生まれ。東大文学部、同大学院修士課程修了。世田谷美術館学芸員を経て、03年より現職。96年、ダカール・ビエンナーレでコミッショナーを務める。専門はアフリカの同時代美術、および展示表象論。とくに、同時代美術を通してアフリカがどのように語られているかに関心を持っている。「インサイド・ストーリー—アフリカの同時代美術」(95)などの展覧会を企画。また、前回のTICAD 3の際にはアフリカの文化、芸術を広範に紹介するプロジェクト「アフリカ年2003」を企画した。



#### 黒川恒男 くろかわ つねお

1952年東京生まれ。78年慶應義塾大学文学研究科修士課程修了。85年ジュネーブ大学開発研究所(旧アフリカ研究所)修士課程修了。99年から02年までJICAセネガル事務所長。帰国後、安全情報室長を経て、04年より現職国際協力機構(JICA)アフリカ部長を務め、サブサハラ・アフリカ48カ国における資金協力、技術協力、青年海外協力隊事業等を担当。



#### 北川フラム きたがわ ふうむ

1946年新潟県高田市生まれ。東京芸術大学美術学部卒業。大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ総合ディレクター。アートフロントギャラリー主宰、女子美術大学教授。「アパルトヘイト否!国際美術展」等の巡回展、「さよなら同潤会代官山アパート展」(96年)等の企画をプロデュース。都市・建築・まちづくりにおけるアート計画を多数実践。07年より地中美術館総合ディレクター、新潟市美術館館長を務める。

### お申し込み・お問い合わせ

BankART1929オフィス

〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1

Tel:045-663-2812 Fax:045-663-2813

info@bankart1929.com

http://www.bankart1929.com



### アクセス

BankART 1929 Yokohama: 〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1

みなとみらい線「馬車道駅」1b出口 徒歩1分

### TICAD IV 関連プログラム BankARTスクール講座

4月29日(火) 長島美紀(TICAD市民社会フォーラム)

5月2日(金) 金子延康(横浜市開港150周年・創造都市事業本部)

5月3日(土・祝) 川口幸也(国立民族学博物館)

5月9日(金) 吉田栄一(アジア経済研究所アフリカ研究グループ)

5月10日(土) 新谷真人(オーク構造設計)

5月16日(金) 黒川恒男(独立行政法人国際協力機構(JICA))

5月23日(金) 川島悟一(京都の約束プロジェクト実行委員会)

5月24日(土) 北川フラム(アパルトヘイト否!国際美術展)

©BankARTschool(全8回)受講料は15,000円(税込み)になります。はじめての方は入学金3,000円が別途必要です。

詳細はBankART1929ホームページ <http://www.bankart1929.com>

### 「アフリカ 希望の大地」展情報

日時: 2008年4月27日(日)-5月29日(木) 11:30-19:00 会場: BankART 1929 Yokohama

入場料: 800円(小学生以下、65歳以上は無料)

問い合わせ先:

BankART1929 TEL 045-663-2812, info@bankart1929.com

横浜アフリカ写真展実行委員会 info-africadaichi@mash-tyo.com

©詳しくは、展覧会公式ホームページ <http://www.mash-japan.com/africa08/> をご覧ください。

主催: 横浜アフリカ写真展実行委員会 / 特別協力: 日経ナショナル ジオグラフィック社、TICAD IV サイドイベント組織委員会(外務省・横浜市・独立行政法人国際協力機構(JICA)・社団法人青年海外協力協会(JOCCA)) / 後援: 外務省、横浜市 / 協賛: 大塚製菓株式会社、加賀ハイテック株式会社コダック事業本部、株式会社丹青社、PHOTO STUDIO 七彩工房 (順不同) 企画・構成: 株式会社マッシュ 協力: 独立行政法人国際協力機構(JICA)、BankART1929、ナショナル ジオグラフィック チャンネル、株式会社ハート・アンド・アート、株式会社目黒工芸(順不同)

### TICAD (アフリカ開発会議) とは?

TICAD(ティカッド)は、アフリカ開発会議: Tokyo International Conference on African Developmentの略で、5年に1度、日本が主導して、国連や世界銀行等と共催するアフリカの開発について考える国際会議です。TICADは、国際社会がアフリカ諸国と一緒に考えて考える「プロセス」であり、これまでもアフリカ開発の指針を提示してきました。第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)は、2008年5月に横浜で開催されます。経済成長や民主化の進展等、近年のアフリカの「明るい兆し」を後押しするために、「元氣なアフリカを目指して」とのメッセージを掲げ、国際社会の叡智を結集していくことを目指します。